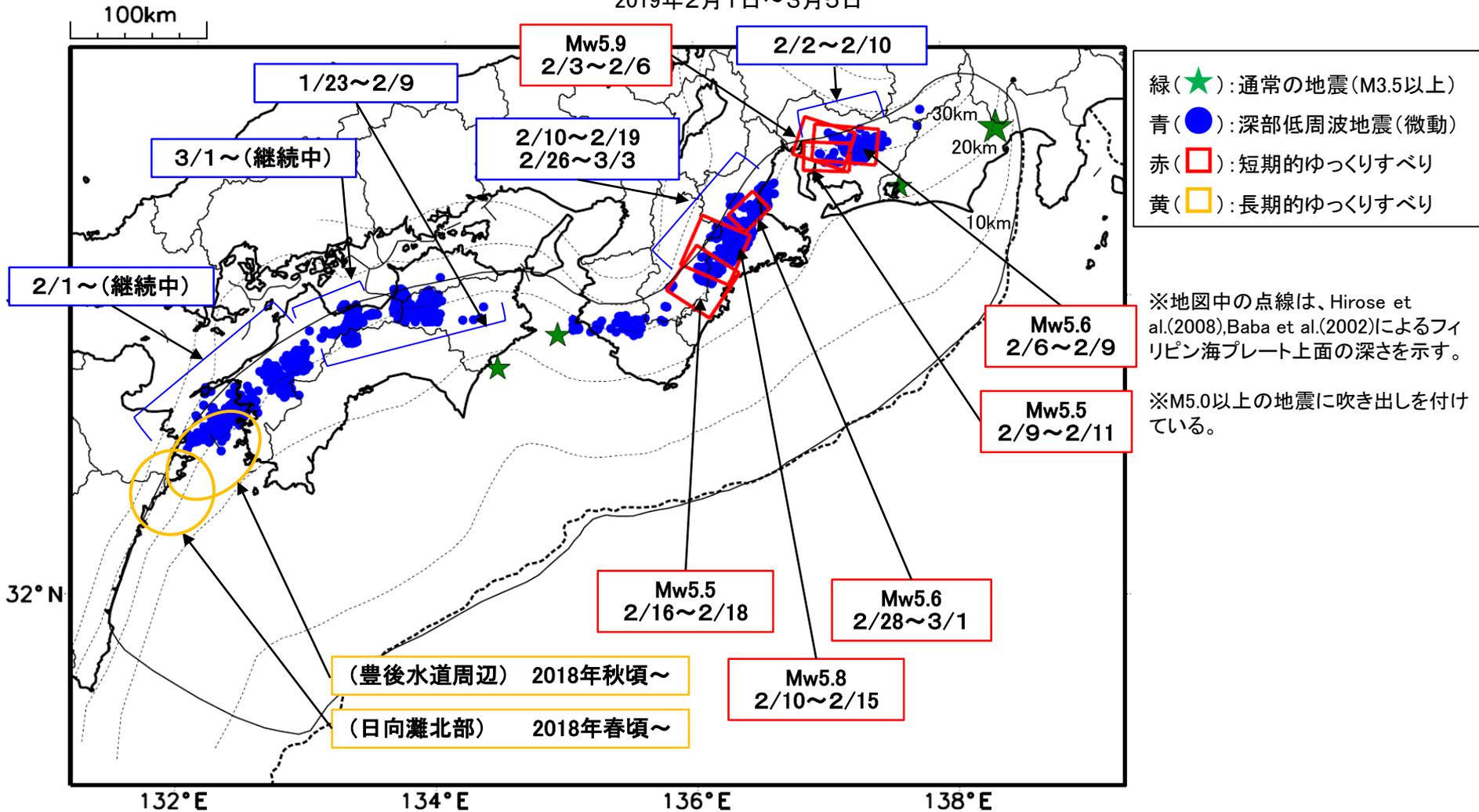


最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2019年2月1日～3月5日



通常地震 (M3.5以上) 気象庁の解析結果による。

深部低周波地震 (微動) (震源データ) 気象庁の解析結果による。(活動期間) 防災科学技術研究所及び気象庁の解析結果による。

短期的ゆっくりすべり 【紀伊半島北部】産業技術総合研究所及び気象庁の解析結果による。【東海】気象庁の解析結果による。

長期的ゆっくりすべり 【日向灘北部】【豊後水道周辺】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

平成 31 年 2 月 1 日～平成 31 年 3 月 7 日 09 時の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度 3 以上を観測した地震もしくは M3.5 以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
2/8	06:34	静岡県中部	21	4.0	3	(フィリピン海プレートと陸のプレートの境界ではないと考えられる)
2/11	19:07	紀伊水道	34	3.8	2	フィリピン海プレート内部
2/12	22:42	紀伊水道	14	3.6	2	地殻内
2/19	17:57	静岡県西部	29	3.5	2	フィリピン海プレート内部
3/6	06:18	日向灘	48	3.7	2	フィリピン海プレート内部

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
<p>■四国東部 1月23日～2月7日・・・(1) 2月9日 2月24日 3月2日～(継続中)</p> <p>■四国中部 2月7日～9日・・・(1) 3月2日^{注3)}～(継続中)・・・(5)</p> <p>■四国西部 2月1日～11日、 2月13日～20日、 2月22日～23日、 2月25日～26日 2月28日～(継続中)・・・(2)</p>	<p>■紀伊半島北部 2月4日～5日 2月10日～18日^{注2)} 2月26日～3月3日・・・(4)</p> <p>■紀伊半島中部 2月10日～11日 2月16日～17日</p> <p>■紀伊半島西部 2月6日 2月8日～10日 2月16日～18日 2月22日 3月1日～2日 3月4日～5日</p>	<p>2月3日～10日^{注1)}・・・(3) 2月13日～14日 2月16日～17日 3月5日～(継続中)</p>

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を**赤字**で示す。

※上の表中（1）～（5）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。

※3月6日以降の地震の震源要素は今後の精査で変更する可能性がある。

気象庁作成

注1) 防災科学技術研究所による解析では、2月2日～2月10日頃。

注2) 防災科学技術研究所による解析では、2月10日～2月19日頃。

注3) 防災科学技術研究所による解析では、3月1日頃～(継続中)。